

掲示板 information

平成20年度に実施する共同研究・研究集会の一覧

一般共同研究

課題番号	研究課題	(研究年度)	研究代表者 (研究代表者の所属機関)	所内担当者
19G-01	初期に建設された超高層建物がもつ耐震能力の実証	(19・20)	北村春幸 (東京理科大学 理工学部建築学科)	中島正愛 (地震防災研究部門)
19G-02	防災対策の埋没効果の計量化モデルと可視化のためのイマシミュレーション技法の開発と適用	(19・20)	高木朗義 (岐阜大学工学部 社会基盤工学科)	岡田憲夫 (巨大災害研究センター)
19G-03	東南アジア域における水循環観測調査とマクロスケールモデリング	(19・20)	沖大幹 (東京大学 生産技術研究所)	田中賢治 (水資源環境研究センター)
19G-04	河道における安定勾配と連続性のコンフリクトに関する研究	(19・20)	神田佳一 (明石工業高等専門学校)	武藤裕則 (流域災害研究センター)
19G-05	水理実験と数値解析による都市域での津波氾濫挙動に関する研究	(19・20)	森信人 (京都大学防災研究所)	米山望 (流域災害研究センター)
19G-06	大洪水予測高精度化のための PUB (Predictions in Ungauged Basins) 研究の推進	(19・20)	葛葉泰久 (三重大学大学院 生物資源学研究所)	寶馨 (社会防災研究部門)
19G-07	地震リスク最小化を可能にする鋼コンクリート複合構造形式の検討	(19・20)	秋山充良 (東北大学大学院工学 研究科土木工学専攻)	澤田純男 (地震災害研究部門)
19G-08	海底地すべりの発生・運動機構およびそれによるパイプライン被害に関する調査研究	(19・20)	宮島昌克 (金沢大学大学院 自然科学研究科)	汪発武 (斜面災害研究センター)
19G-09	電子地盤図の作製と地盤防災アセスメントへの有効活用に関する研究	(19・20)	山本浩司 (助地域地盤環境研究所)	三村衛 (地盤災害研究部門)
19G-10	台風の予報可能性研究	(19・20)	中澤哲夫 (気象庁気象研究所 台風研究部)	石川裕彦 (気象・水象災害研究部門)
19G-11	緩斜面におけるすべりー流動複合型地すべりの発生および流動化メカニズム	(19・20)	岡田康彦 (独立行政法人 森林総合研究所)	福岡浩 (斜面災害研究センター)
19G-12	東アジア域の異常気象発生に対する成層圏突然昇温の影響評価とその予測可能性	(19・20)	廣岡俊彦 (九州大学大学院 理学研究院)	向川均 (気象・水象災害研究部門)
20G-01	観測網と台風シミュレーションを用いた台風被害予測手法の開発	(20・21)	前田潤滋 (九州大学大学院 人間環境学研究院)	丸山敬 (気象・水象災害研究部門)
20G-02	地球温暖化時における河川流量の変化予測と水災害リスクマッピングー日本全流域を対象としてー	(20・21)	立川康人 (京都大学大学院工学 研究科都市環境工学専攻)	寶馨 (社会防災研究部門)
20G-03	天井川地形の形成過程を探るー山城盆地遺跡調査で発見された洪水堆積層に着目して	(20・21)	小泉裕司 (城陽市教育委員会)	釜井俊孝 (斜面災害研究センター)
20G-04	地震波干渉法の応用による地殻構造の時間変化の検出手法の開発	(20・21)	平原和朗 (京都大学大学院理学 研究科地球物理学教室)	大見士朗 (地震防災研究部門)
20G-05	砂浜・潟湖系と流砂系の連関に着目した海岸侵食マネジメントの研究ー上越地域海岸を対象として	(20・21)	泉宮尊司 (新潟大学工学部 建設学科)	間瀬肇 (気象・水象災害研究部門)
20G-06	地震にともなう電磁波放射の物理的メカニズムを確定するための岩石破壊実験	(20・21)	筒井稔 (京都産業大学)	柳谷俊 (地震予知研究センター)

20G-07	桜島火山における噴火様式と脱ガス過程の関係に関する物質科学的研究 (20・21)	中村 美千彦 (東北大学)	井口 正人 (火山活動研究センター)
20G-08	始良カルデラおよび桜島火山における反復人工地震実験によるマグマ移動検出の基礎的研究 (20・21)	筒井 智樹 (秋田大学) (工学資源学部)	井口 正人 (火山活動研究センター)
20G-09	浅部熱水系変動評価による水蒸気爆発発生過程の解明 (20・21)	篠原 宏志 (独)産業技術総合研究 (所地質情報研究部門)	井口 正人 (火山活動研究センター)
20G-10	大規模カルデラ噴火の先駆現象に関する地質科学的総合研究 (20・21)	小林 哲夫 (鹿児島大学理学部) (地球環境科学科)	井口 正人 (火山活動研究センター)
20G-11	災害リスクの国際重要インフラへの影響評価手法の開発 (20・21)	竹林 幹雄 (神戸大学大学院) (工学研究科)	多々納 裕一 (社会防災研究部門)

萌芽的共同研究

課題番号	研究課題 (研究年度)	研究代表者 (研究代表者の所属機関)	所内担当者
20H-01	桜島火山から発生する火山噴煙のPIV解析 (20)	石峯 康浩 (独)防災科学 (技術研究所)	井口 正人 (火山活動研究センター)
20H-02	SEIB-DGVMを用いた海岸林の動態シミュレーションとその防潮機能および二酸化炭素吸収機能予測への適用に関する研究 (20)	諏訪 錬平 (琉球大学大学院) (理工学研究科)	関口 秀雄 (流域災害研究センター)
20H-03	実数型セルオートマトンモデルによる火災時の避難行動シミュレーション (20)	山本 和弘 (名古屋大学大学院)	田中 孝義 (社会防災研究部門)

研究集会

課題番号	研究集会名 開催予定日:下段	研究代表者 (研究代表者の所属機関)	所内担当者
20K-01	異常気象と気候変動ーメカニズムと予測可能性ー 平成20年10月23・24日	中村 尚 (東京大学大学院) (理学研究科)	向川 均 (気象・水象災害研究部門)
20K-02	地震発生‘前’の物理ー先行現象に迫るー 平成20年6月12・13日	鷺谷 威 (名古屋大学大学院) (環境学研究科)	西上 欽也 (地震予知研究センター)
20K-03	第4回 災害・環境リスク下の都市・地域の持続可能なマネジメントに関する日中共同セミナー 平成20年12月11日・12日	岡田 憲夫 (京都大学防災研究所)	岡田 憲夫 (巨大災害研究センター)
20K-04	第4回国際洗掘侵食会議 平成20年11月5日～7日	東畑 郁生 (東京大学大学院工学系) (研究科社会基盤学専攻)	関口 秀雄 (流域災害研究センター)
20K-05	都市水害の複雑さに挑むーその予測と対策ー 平成20年9月26日	石垣 泰輔 (関西大学) (環境都市工学部)	戸田 圭一 (流域災害研究センター)
20K-06	台風災害を防ぐー気象学・風工学・土木学・災害情報学の間に橋を架けるー 平成20年12月11日・12日	別所 康太郎 (気象庁気象研究所)	竹見 哲也 (気象・水象災害研究部門)
20K-07	南アジアにおける気象災害と人間活動に関する研究集会 平成20年8月	村田 文絵 (高知大学理学部)	林 泰一 (流域災害研究センター)
20K-08	水文観測ならびに地下探査手法の応用による土砂災害の予測ー新たな観測・探査手法の開発と応用例ー 平成20年9月26日	小杉 賢一郎 (京都大学大学院) (農学研究科)	堤 大三 (流域災害研究センター)
20K-09	火山噴火機構の解明とモデル化ー高度な噴火予知を目指してー 平成20年11月10日	西村 太志 (東北大学大学院) (理学研究科)	井口 正人 (火山活動研究センター)

平成20年度防災研究推進特別事業

平成20年度特別教育研究経費（拠点形成「事業課題：災害に関する学理と防災の統合的対策のための研究推進事業」）の特別事業です。

研 究 課 題	研究代表者	
	所 属	氏 名
地震災害予防のためのネットワーク型耐震構造実験法の開発と試行	地震防災研究部門	中島正愛
桜島火山のマグマ溜りとその移動経路の検出による火山噴火予測のための基礎研究	火山活動研究センター	井口正人
姉川・高時川流域における地域間連携を考慮した広域避難計画策定に関する研究	社会防災研究部門	多々納裕一
ケースステーション・フィールドキャンパス方式のスケールアップ：災害リスクガバナンスの方法論の多国間適用	巨大災害研究センター	岡田憲夫
浅海を対象とした次世代型海底電位差計の開発および電場データの新ノイズリダクション手法の開発	地震防災研究部門	大志万直人
津波堆積物に着目した災害環境の復原に関する研究 -田辺湾ジオアーカイブズの展開-	流域災害研究センター	関口秀雄
地球温暖化における水利用、水環境の動態予測と社会活動への影響評価	水資源環境研究センター	小尻利治
発展途上国の災害発生環境に関する調査研究 -バングラデシュにおける災害を例にとって-	水資源環境研究センター	萩原良巳
巨大地震による長周期地震動に対する構造物の耐震対策に関する基礎研究	地震災害研究部門	澤田純男